

2020年6月10日

保護者各位

千代田せいが保育園
園長 倉掛 秀人

これからの保育と行事について

6月から保育園を再開して12日で2週間が経ちますが、ここで今後の保護者参加の行事の考え方についてお知らせします。勤務調整などに役立ててください。

さて千代田区は5月22日付の子ども支援課長通知で、可能な場合は引き続き登園を控えていただくこと、2週間程度の保育時間の短縮について協力依頼がありました。

そのような中で、6月1日からの再開の状況については、連日40名（8割）を超える登園数になっており、保護者の皆さまのご協力を持ちまして、当園では感染症もなく順調に推移しています。清掃と消毒による接触感染の防止と、職員の健康管理による飛沫感染の防止の徹底を図りながら、子どもにとってストレスのない楽しい生活づくりを進めています。子どもたちは朝の登園にしても、その後の遊びにしても、スムーズに園生活に入ることができており、ほとんど休園前の状態と変わらない状況になりました。

そこで、7月に予定している下記の以下の行事は、基本的には感染防止策を講じた上で実施します。

記

- ◆ 7月8日（水）夏の水遊びの開始（目的は上手な涼の取り方の習慣づくり）
屋上のプールも使います。6月17日（水）に全園児健康診断をします。

<保護者の参加がある行事>

*詳しくはまた「お知らせ」を出します

- ◆ **7月18日（土） 納涼会 夕方15:30~18:30**

一度に多くの保護者の方が集まらないように、分散して参加できるようにします。人数によっては、2~3部の入れ替え制となるかもしれません。

もし、18日に実施できないような状況の時は、ミニ成長展の時のように、納涼ウィークとして14日~16日の夕方16:30~18:00ごろ内容を変えて実施します。

- ◆ **7月31日（金）お泊まり会（すいすい組）**

保育園に泊まる体験をします。

お泊まり明けの8月1日（土）はご家庭での休日としていただけると幸いです。

ただ、東京都が毎日発表している感染者数も横ばいが続き、札幌市や北九州市のような第二波は免れそうな見通しですが、また感染者数が増えてくるような状況の変化があれば、その時点で、中止あるいは延期の判断をお伝えすることになります。